



Wood Start

ウッドスタート宣言

亀岡市は、京の都を支える豊かな自然と伝統文化が息づくもう一つの京都「森の京都」の入口にあたります。

市域の7割を森林が占め、穏やかな稜線の山々に囲まれた盆地に、木工作家を始めとする匠が活動拠点を置くものづくりのまちであり、次代を担う子どもたちに豊かな文化と自然を持続可能なかたちで引き継ぐための取り組みを進めるSDGs未来都市でもあります。

現在、地域の森林や里山の環境への関心が薄くなりつつあるなかで、今後も美しい森林を守っていくために豊かな森林資源を積極的に活用することが求められています。

そこで、亀岡市と東京おもちゃ美術館は、豊かな自然や身近にある木と触れる機会を増やすことにより、豊かな子育て／子育て環境を整えるだけでなく、木の良さを知り、暮らしに木を取り入れることで、地域材木製品の消費を増やし、そのことが森林を育て、守ることになるような循環型社会を構築することを目指します。

私たちは、ここに「ウッドスタート」を宣言し、暮らしの中に木を取り入れ、それを子育て／子育てに生かす取り組みを、協力し合いながら進めていくことを誓います。

2021年7月10日



京都府亀岡市



東京おもちゃ美術館

桂川 孝裕

多田 千尋